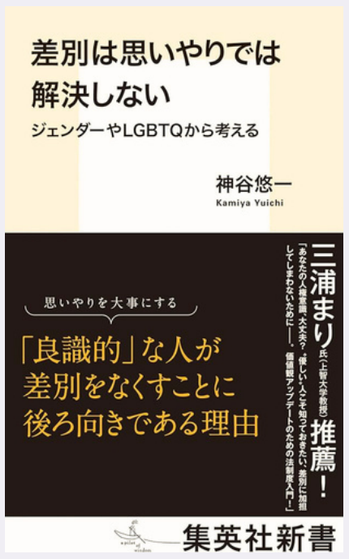
KDLスタッフが選ぶ！
今月のおすすめ資料

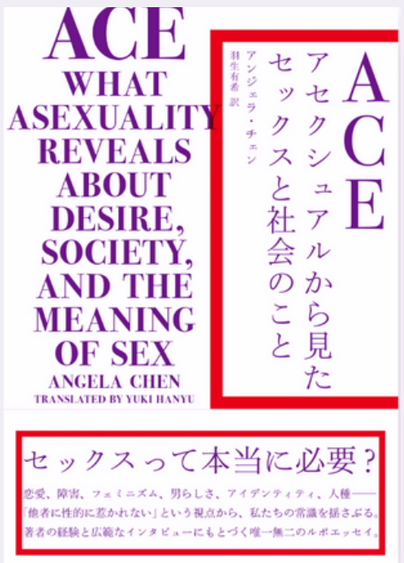
2025 June

1969年6月にアメリカ・ニューヨークで「ストーンウォールの反乱」が起こりました。警察によるLGBTQ+バーへの度重なる弾圧に対し、LGBTQ+の人々が声を上げたこの出来事は、現在のLGBTQ+権利運動の出発点とされています。
それを記念するために、世界中は6月は「プライド月間（Pride Month）」とされています。この機会に、ジェンダーやセクシュアリティの多様性について理解を深めるための資料をご紹介します。



GS-70

差別や偏見の問題を考えるとき、「思いやり」という言葉で包み込み、根本的な問題解決を避けてしまうことがあります。この本は、そうした「思いやり」万能主義の落とし穴を丁寧にひもときながら、その先にある本当の理解と行動へのヒントを私たちに示してくれます。



GS-14

本書では、アセクシュアルやアロマンティックの定義や運動の歴史に加え、人種や障害の問題との関わりについても取り上げられています。また、かれらを含めたすべての人にとって生きやすい関係性のあり方についても、丁寧に説明・考察されています。本書を通して、セックスや恋愛の自由とは何か考えていきましょう。

GS-73

あなた自身やあなたの周りに、誰にも性的魅力を感じない「アセクシュアル」の人はいますか？
　当事者の視点から書かれた本書を通して、アセクシュアルに対する誤解を解き、理解を深めてみましょう。

GS-6

この作品は、両親を亡くした15歳の姪・朝と、人見知りの小説家である叔母・槙生（まきお）が共に暮らし始める物語です。
　ぎこちないながらも始まった共同生活の中で、対照的なふたりが少しずつお互いの「違い」を受け入れ、関係を築いていきます。

V-91

1984年のイギリスの舞台に、炭鉱ストライキ中の労働者たちを支援するため、LGBTQ+の活動家たちが立ち上がった実話に基づく感動作です。立場も価値観も異なる人々が、連帯と理解を通じて少しずつ心を通わせていく姿を、ユーモアと温かさを交えて描いています。

Korakuen Diversity Lounge
後楽園ダイバーシティラウンジ